昭和43年10月1日第3種郵便物認可　通巻874号（毎月1日発行）令和8年9月1日

中小企業静岡

2026 9
No.874

特　集　義務化に備えよう！組合・企業に求められる新たなハラスメント対策

Business Report　災害から児童を守る　「いざ」という時に備え、救助袋を使った避難（降下）訓練を実施
静岡県消防設備保守点検業協同組合　ほか



歴史・由来・関連行事

「沖あがり」は、駿河湾で水揚げされる桜エビを使った郷土料理です。桜エビ漁は明治２７年に始まり、現在も由比港と大井川港で行われています。沖あがりは、沖から戻った漁師が漁の反省をしながら酒の肴として食べた漁師めしで、生の桜エビを豆腐やねぎとともに、醤油や砂糖、日本酒で甘辛く煮込むのが特徴です。桜エビの漁期にはとれたてを使い、それ以外の時期も釜揚げや冷凍で一年を通して家庭で親しまれています。

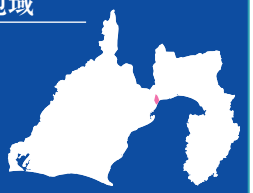
【出典：農林水産省ホームページ「うちの郷土料理」を参考に作成】

主な使用食材

生桜エビ、
豆腐、
葉ねぎ

主な伝承地域

静岡市
（由比地区）



静岡県中小企業団体中央会

静岡県中小企業団体中央会 会員の皆さま

仕事と介護の両立支援を強力サポート、顧問介護士サービスのご案内

育児・介護休業法改正による **義務化への対応**は 済んでいますか？

義務化の内容

▼家族の介護が必要になった社員に介護休業や介護休暇などの制度を説明、利用するかどうかの本人の意向を確認▼40歳になる際に介護休業などの制度について情報提供すること、介護保険制度についての周知▼介護休業や介護両立支援制度等にかかる研修の実施、相談体制の整備、雇用環境の整備に関する措置▼テレワークの導入（努力義務）

仕事と介護の両立支援についてチェック

- 従業員が仕事と介護を両立するための**支援制度を構築・実施**していますか？
- 仕事と介護の両立支援制度・支援策について**従業員に周知**できていますか？
- 従業員から**介護に関する相談**を受けたことがありますか？
- 従業員から相談を受けた場合、**どのような支援**を行いましたか？
- 従業員から相談を受けたときスムーズに対応ができましたか？
- 現在介護をしている従業員が何人いるか把握していますか？
- 介護休業・休暇、テレワークなどの制度・支援の利用状況は？
- **介護を理由に退職した従業員、いませんでしたか？**

もしまだ未対応だと…
突然、介護離職されてしまうかもしれません…
そうなる前に対策を！

◎ 日本顧問介護士協会に関する入会・説明希望などは、電話またはWEBにてご連絡ください

＜ お問合せ先 ＞　静岡県中小企業団体中央会　ビジネスサポート課：　菊池・廣田 まで
〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1　TEL：054-254-1511

中小企業静岡

2026
SEPTEMBER
No.874

●インターネットでもご覧いただけます

中央会静岡　検索

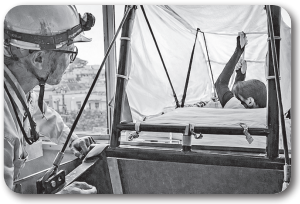
トップページ中央右の
「今月の中小企業静岡」をクリック！

https://www.siz-sba.biz/library_index.htm

INDEX

特集 …… 2
義務化に備えよう！
組合･企業に求められる新たなハラスメント対策

Business Report …… 8



災害から児童を守る　「いざ」という時に備え、
救助袋を使った避難(降下)訓練を実施 ほか

景況ウォッチ …… 12
7月の情報連絡員月次景況調査より

Network …… 15
公共職業訓練で若手社員を育成！
～浜松技術専門校　若年者訓練生募集～ ほか

読者プラザ …… 16



静岡県中小企業団体中央会
経営支援部　連携支援課
中道 啓

Pick Up …… 裏表紙
ポリテクセンター静岡からのお知らせ



表紙絵／のむらうこ

特集 義務化に備えよう！ 組合・企業に求められる新たなハラスメント対策

近年、顧客等からの過度な要求や暴言、長時間の拘束など、いわゆる「カスタマーハラスメント」が社会問題化しています。カスタマーハラスメントは、被害を受けた従業員に大きな精神的負担を与えるだけでなく、職場の士気低下や人材流出の要因になるなど、経営上のリスクとして適切な対応が求められています。

これまで企業のカスタマーハラスメント対策は努力義務にとどまっていましたが、「改正労働施策総合推進法」の成立により、令和８年10月１日から雇用管理上の措置義務に格上げされます。従業員を１人でも雇用している企業はすべて対象となり、業種・規模を問わず一定の措置を講じる必要が生じます。

そこで、本特集では、法改正に基づく「カスタマーハラスメント対策」に焦点を当て、企業に求められる対応や体制整備のポイントをご紹介します。

１．カスタマーハラスメントの定義

カスタマーハラスメント（以下「カスハラ」と表記）は、以下の３つの要素をすべて満たすものをいいます。

（１）顧客等が行う言動であること
（２）社会通念上許容される範囲を超えた言動であること
（３）従業員の就業環境が害されるもの
※SNSや電話などで行われるものも含みます。

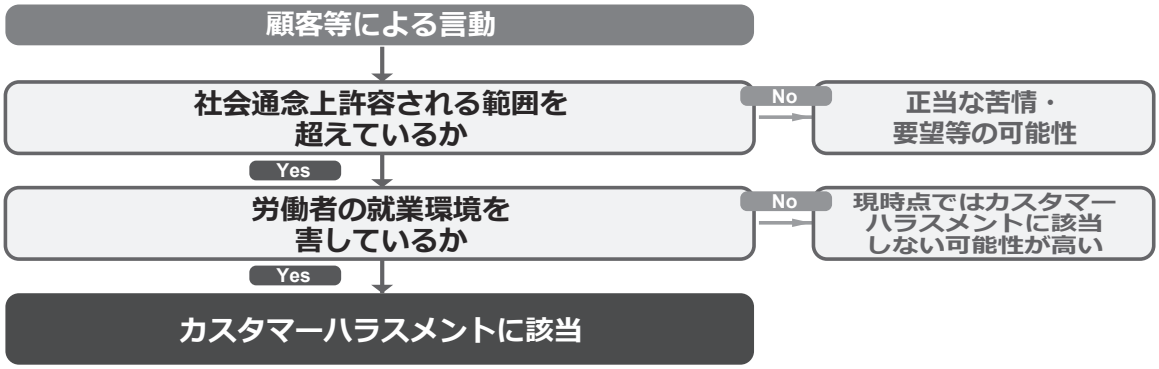


【社会通念上許容される範囲を超えた言動とは】

社会通念に照らし、顧客等の言動の内容が契約内容からして相当性を欠くもの、又は手段や態様が相当でないものを指し、典型的な例としては以下のものがあります。

①言動の内容が社会通念上許容される範囲を超えるもの	②手段や態様が社会通念上許容される範囲を超えるもの
・そもそも要求に理由がない又は商品・サービス等と全く関係のない要求 ・契約等により想定しているサービスを著しく超える要求 ・対応が著しく困難な又は対応が不可能な要求 ・不当な損害賠償要求	・身体的な攻撃（暴行、傷害等） ・精神的な攻撃（脅迫、中傷、名誉毀損、侮辱、暴言、土下座の強要等） ・威圧的な言動 ・継続的、執拗な言動 ・拘束的な言動（不退去、居座り、監禁）

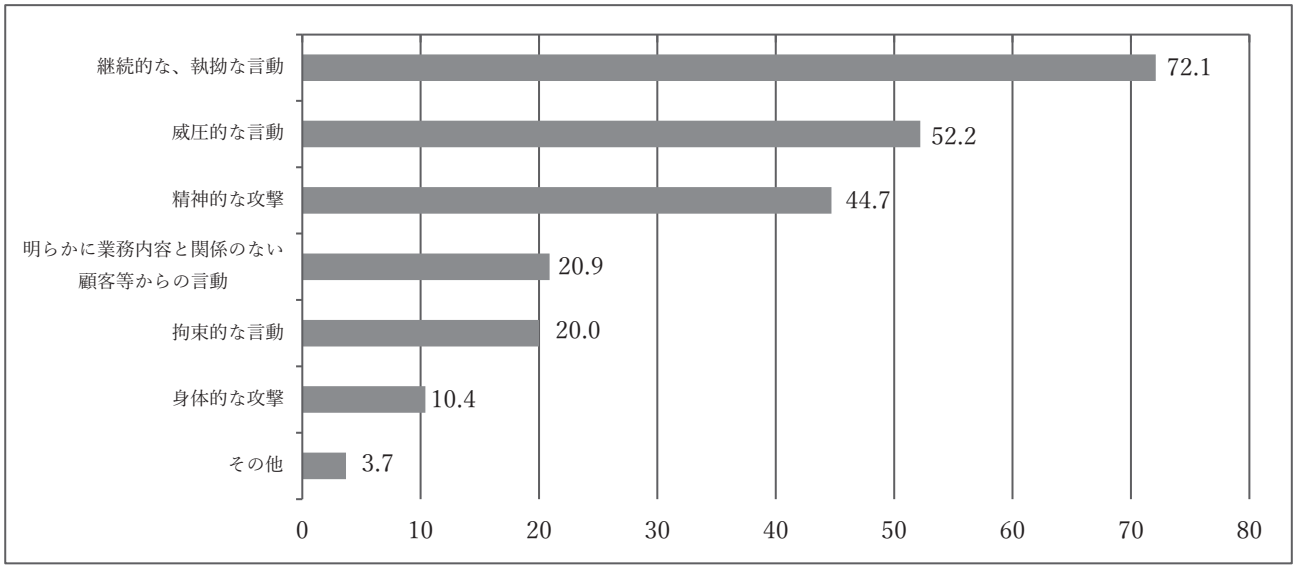
【カスハラ判断の目安（フロー）】



2．増加するカスハラの現状

「職場のハラスメントに関する実態調査（令和５年度（2023年度）・厚生労働省実施）」によると、過去３年間に従業員から「顧客等からの著しい迷惑行為」（カスハラ）の相談があったと回答した企業の割合が**27.9%**と前回（令和２年度（2020年度））調査に比べ、8.4ポイント増加しています。

また、顧客等からのカスハラがあったと判断した企業において、具体的な事例として**「継続的、執拗な言動(72.1%)」、「威圧的な言動（52.2%)」、「精神的な攻撃（44.7%)」**などが報告されています。



【資料：「令和５年度＜2023 年度＞職場のハラスメントに関する実態調査」厚生労働省】

3．法改正のポイント

改正労働施策総合推進法では、カスハラ対策として、企業に対する「義務」、企業・従業員双方に求められる「責務」、さらに「望ましい取組み」が示されています。

それぞれの内容を理解し、自社の対応状況を確認しましょう。



【企業に求められる５つの義務】

（１）方針の明確化と周知・啓発

・カスハラには毅然とした態度で対応し従業員を保護する旨の方針を明確化し、従業員に周知・啓発する
・カスハラの内容及びあらかじめ定めた対処の内容(*)を、従業員に周知する
（*）管理監督者にその場の対応の方針について指示を仰ぐ、可能な限り従業員を一人で対応させない、犯罪に該当し得る言動は警察へ通報する、本社・本部等へ情報共有を行い、指示を仰ぐ　等

（２）相談体制の整備

・相談窓口をあらかじめ定め、従業員に周知する
・相談窓口担当者が、適切に対応できるようにする



（３）事案発生時の迅速・適切な対応

・事実関係を迅速かつ正確に確認する
・被害者に対する配慮のための措置を適正に行う
・再発防止に向けた措置を講ずる

（４）カスハラ抑止のための措置

・特に悪質と考えられるカスハラへの対処の方針をあらかじめ定め、従業員に周知し、当該対処を行うことができる体制を整備する

（５）その他併せて講ずべき措置

・相談者等のプライバシーを保護するために必要な措置を講じ、従業員に周知する
・相談したこと等を理由として不利益な取扱いをされない旨を定め、従業員に周知・啓発する

なお、対策を講ずる際には、消費者の権利や、障害者差別解消法における、障害を理由とする不当な差別的取扱いの禁止や合理的配慮の提供義務に留意する必要があります。

【企業・従業員に求められる責務】

（１）企業の責務

・カスハラを行ってはならないことその他カスタマーハラスメントに起因する問題（以下「カスハラ問題」と表記）に対する従業員の関心と理解を深めること
・従業員が他の企業が雇用する従業員に対する言動に必要な注意を払うよう、研修の実施その他の必要な配慮をすること
・企業自身がカスハラ問題に対する関心と理解を深め、他の企業が雇用する従業員に対する言動に必要な注意を払うこと

（２）従業員の責務

・カスタマーハラスメント問題に対する関心と理解を深め、他の企業が雇用する従業員に対する言動に必要な注意を払うこと
・企業の講ずる雇用管理上の措置に協力すること

【望ましい取組み】

（１）研修の充実

・従業員が自社の商品・サービスや顧客への理解を深めるとともに、顧客等への対応力向上を図るための研修等を実施すること

（2）運用状況の見直し

・従業員や労働組合等の参画を得ながら、雇用管理上の措置の運用状況を的確に把握し、必要な見直しを検討すること

（3）業種・業態に応じた対策

・業種・業態等の状況に応じた必要な取組を進めるとともに、他の企業が雇用する従業員に対してもカスタマーハラスメントを行ってはならない旨の方針を示すこと

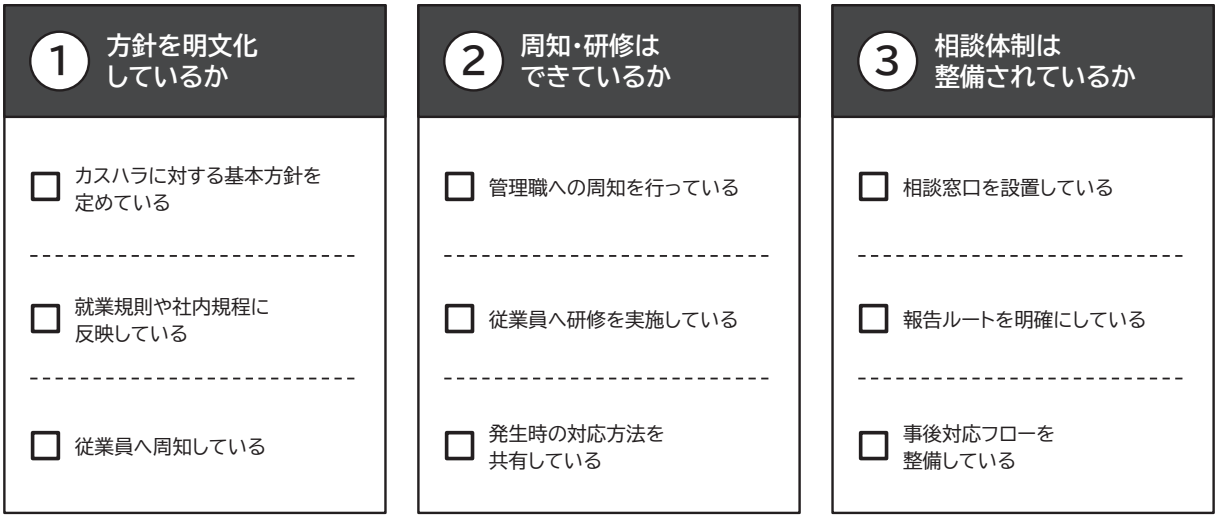
（4）関係事業者との連携

・他の企業から事実関係の確認等への協力を求められた場合はこれに応じるよう努めるとともに、他社従業員や個人企業等から相談があった場合には必要に応じて適切な対応を行うこと

4．施行前に確認したい3つのポイント

施行前までに、各企業においては社内ルールや相談体制などの整備状況を改めて確認することが重要です。ここでは、施行前に確認しておきたい3つのポイントを紹介します。

【チェック項目（例）】



■STEP 1 自社の方針を整理し、明文化する

まずは、カスハラに対する会社の基本方針を明確にすることが重要です。

「従業員を守る」「不当な要求には毅然と対応する」といった考え方を整理し、就業規則や社内規程へ反映することで、会社としての姿勢を内外に示すことができます。また、対応基準を明文化することで、現場担当者の判断に過度な負担が集中することを防ぐ効果も期待できます。

■STEP 2 研修と周知を強化する

方針を定めるだけでは十分ではありません。

管理職や従業員がカスハラに関する正しい知識を持ち、適切な対応ができるよう研修や社内周知を行うことが重要です。どのような行為がカスハラに該当するのか、発生時には誰に相談し、どのように対応するのかを共有することで、組織全体の対応力向上につながります。

■STEP 3 相談体制と事後対応フローを構築する

カスハラが発生した際に備え、相談窓口や報告ルートをあらかじめ整備しておくことが求められます。

被害を受けた従業員への配慮や事実確認の手順、再発防止策の検討など、事後対応の流れを明確化しておくことで、迅速かつ適切な対応が可能になります。また、通話記録や対応記録の保存方法を定めるなど、証拠保全の仕組みを整えておくことも有効です。

５．静岡県カスタマーハラスメント防止条例

静岡県では、カスタマーハラスメントの防止を目的とした「静岡県カスタマーハラスメント防止条例」が制定され、令和８年４月１日から施行されております。本条例では、カスハラを「何人も行ってはならない」とし、県、事業者、就業者、顧客等それぞれの責務を明確にしています。国の義務化に先立ち、地域全体で防止に取組む姿勢が示されており、県内事業者においても対応の重要性が一層高まっています。

【静岡県庁ホームページ】

https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shuroshien/rodoseisaku/1078012.html

６．「改正労働施策総合推進法」などについて組合で“研修会”を実施しませんか？

静岡県中央会では、会員組合が課題解決を目的に実施する専門家の派遣や研修会を支援する補助事業をご用意しています。

今回の「改正労働施策総合推進法への対応」や「カスハラ対策」等をテーマとした組合員向けの研修会等も対象になります。是非、ご活用ください。



◆連携組織経営力支援強化事業

・事業対象：組合、組合設立を目指すグループ 等
・対象経費：謝金、旅費、会場借料 等
・事業費：1回あたり60,000円を基準に**最大5回(300,000円)まで**
・補助率：**事業費の2/3以内（1回あたり40,000円×回数分を上限）**
※本事業は予算および年間実施件数に限りがあります。申込状況によっては募集を終了している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

◆組合での研修会開催に関するお問い合わせ◆

（静岡）組合支援課 TEL：054-254-1511
（沼津）東部事務所 TEL：055-926-8220
（浜松）西部事務所 TEL：053-453-2195

令和9年度掲載 中央会封筒広告　広告主募集！



1,000を超える中央会会員組合・企業・関係機関に向けてPRできます！

申込期限 **令和8年10月30日(金)必着**



▲中央会封筒（不定期配布）



▲機関誌「中小企業静岡」発送用封筒（毎月配布）

広告が届く先

昨年度印刷実績
約30,000枚!
（2種類合計）

- 組合役職員 中小企業経営者
- 行政機関
- 金融機関
- 支援機関

3つのメリット

01 目に留まりやすい
郵送物受取時に自然と広告が目に入る

02 長期間PRできる
1年間通じて使用 継続的な認知向上

03 信頼性の向上
中央会発送物掲載で企業・商品PR

このような場面で活用しております（中央会封筒の場合）

- 会員組合への文書発送
- 総会・県大会等のイベント
- 研修会・セミナー
- 会員組合・関係団体への巡回訪問

募集概要　※下記料金に版下作成費は含みません。 ※完全データ入稿でお願いします。

項　目	中央会封筒	機関誌発送用封筒
広告サイズ	120mm(縦) × 110mm(横)	110mm (縦)× 100mm(横)
印刷色	1色(濃紺)※封筒は淡いブルー	1色(紺・特色)※封筒はサーモンピンク
掲載料(税込)	60,000円	50,000円
掲載期間	1年間(令和9年4月1日～令和10年3月31日)	

お申込み・問い合わせ

本会ホームページの「中央会からのお知らせ」（右記QRコード）より、要領等を
ご確認の上、申込書に必要事項をご記入・代表者印を捺印をいただきお申し込みください。

静岡県中小企業団体中央会　総務課　TEL:054-254-1511

災害から児童を守る　「いざ」という時に備え、救助袋を使った避難（降下）訓練を実施

静岡県消防設備保守点検業協同組合

静岡県消防保守点検業協同組合（杉山和幸理事長）は、７月15日「佐鳴台小学校」（浜松市）にて、浜松市教育委員会からの依頼を受け、教職員約40人を対象とした救助袋を使った避難訓練の指導を行った。今回の訓練は、東京都内の小学校で６月19日に発生した火災を受け、学校施設の安全点検を徹底するとともに、より実際の場面を想定した避難訓練を行うことを目的として実施されたものである。救助袋の使い方や避難時の注意点を説明した後、校舎３～４階から実際に降下を体験した。

教職員からは、「実際に体験することで、避難器具の使い方や注意点を具体的に理解できた」といった声が寄せられた。

指導にあたった組合員は、避難器具を確実に使える環境づくりの重要性について、「児童の命を守るためには、避難器具を設置するだけでなく、いざという時に確実に使える体制を整えておくことが欠かせない。今後も消防設備の点検や防災啓発を通じて、地域の安全・安心に貢献していきたい」と参加者に伝えた。



▲動画を見ながら、救助袋の使用方法や注意点について事前に確認


▲救助袋を使い、降下訓練を行う参加者

旬の「枝豆」で地産地消をPR！地元食材を活用した新商品の試食会

静岡地産地消推進協同組合


▲収穫されたばかりの旬な枝豆が振る舞われた


▲和やかな雰囲気の中、交流を深める参加者ら

▲季咲亭 BASE オンラインショップ

静岡市内の漬物製造業者や特産品小売業者など４社で構成される「静岡地産地消推進協同組合」（小泉幸雄理事長）は、７月31日「しずおかのひみつ」（静岡市）で、関係者及び一般来場者を対象に「枝豆の試食会」を実施した。

本試食会は、地元食材を活用した商品の認知度向上と消費拡大を目的としたもので、今回が２回目の取組みとなる。今回は、収穫時期を迎えた旬の「枝豆」が振る舞われ、新鮮な地元食材を来場者に味わってもらう機会として実施された。

同組合では、地元食材や地域資源を活用した商品開発・PRに取組んでおり、１回目の試食会では、放置竹林の整備によって伐採された竹を活用した「静岡めんま」を紹介した。同商品は、理事長企業である株式会社季咲亭のBASEオンラインショップで取り扱っており、下記の２次元コードからアクセス・購入することができる。

小泉理事長は、「地元の食材を活用した商品づくりを通じて、地域の魅力を発信するとともに、地域課題の解決にも貢献していきたい」と今後の展望を語った。

同組合では、今後も旬の地元食材や地域資源を活用した商品開発・ＰＲを進め、組合商品の本格販売につなげていく予定。

～暑い夏こそ、電気の安全を意識しよう！～ 電気使用安全月間街頭キャンペーン

静岡県電気工事工業組合



▲電気の安全利用について発信する児玉副理事長（右）


▲ PR グッズを通じて電気の安全利用を啓発

静岡県電気工事工業組合（前嶋純代表理事）は、一般財団法人中部電気保安協会と連携し、令和８年度「電気使用安全月間街頭キャンペーン」を実施した。

「電気使用安全月間」は、電気事故の防止と安全な利用を呼びかけるため、毎年８月に全国で展開されている。昭和48年に全日本電気工事業組合連合会が開始し、昭和56年からは通商産業省（当時）の主唱により広く普及し、現在まで受け継がれている。今年で53年目を迎え、電気の安全利用を啓発する取組みとして長年にわたり定着している。

期間中は、県内各地で電気の安全利用を呼びかける活動を行い、８月３日にはJR静岡駅で、８月４日にはJR浜松駅において、RPグッズを配布。電気を安全に使用するための注意点を伝え、事故防止を呼びかけた。

静岡駅で統括責任者を務めた児玉俊明副理事長は、「８月は高温多湿な環境で、発汗によって感電の危険性が高まる時期で、事故が発生しやすい。この時期だからこそ、電気の安全利用を改めて意識してもらいたい」と強調した。

なお、令和９年11月18日に浜松市で開催される「第37回電気工事業全国大会」では、静岡県電気工事工業組合が開催を担う。会場には令和８年５月に開業した浜松マリオットホテルが予定されており、全国から電気工事業関係者が集う大会が開かれる予定。

～川根本町で描く新しい働き方と暮らし方～ 「静岡まるごと移住フェア」に出展

かわねほんちょう水と森の里協同組合

地域産業の担い手確保に取組む「特定地域づくり事業協同組合」として認定されている、かわねほんちょう水と森の里協同組合（杉谷道也理事長）は、７月25日に「東京交通会館」（東京都）で開催された「静岡まるごと移住フェア」に出展し、川根本町での暮らしや働き方の魅力を首都圏の来場者へ紹介した。

同フェアは静岡県が主催し、県内市町や各種団体が一堂に会して、首都圏在住者に移住後の暮らしや仕事の魅力を紹介するイベント。

当日は、川根本町の豊かな自然環境や地域産業の特徴に加え、複数の事業所で経験を積むことができる「マルチワーク」の働き方について紹介した。

来場者からは、「１つの地域でさまざまな仕事に携われる点が魅力的」「地域とのつながりを感じながら働けることに関心を持った」といった声が寄せられるなど、地域ならではの働き方への関心の高さがうかがえた。

杉谷理事長は、「地域産業を支える人材の確保に向け、移住・定住の場としての役割を果たしていきたい。地域や事業者とのつながりを大切にしながら、川根本町ならではの働き方を提案していきたい」と語った。



▲川根本町での新たなライフスタイルを提案

かわねほんちょう
水と森の里協同組合
▲豊かな水資源と森林をイメージした組合ロゴマーク

@MIZUMORISATO
▲組合公式 Instagram

デジタル化したいけど
何から始めればいい？

紙やExcelでの管理に
限界を感じている

人手不足で
業務が回らない

そのお悩み、

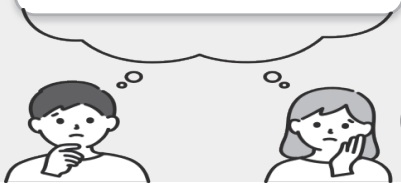
専門家（アドバイザー）に相談してみませんか？

＼デジタル化・DX・AI活用のお悩みを、専門家が無料でサポートします！／

AIやDXに興味はあるが
活用方法が分からない

組合員との情報共有が
メールやFAX中心

理事会資料の作成に
時間がかかる



相談無料

まずはお気軽にご相談ください



中小企業組合デジタル化サポートセンターとは？



静岡県中小企業団体中央会では、デジタル技術の活用による業務効率化や生産性向上に向け、10名の専門アドバイザーによる無料相談・アドバイザー派遣を実施しています。

活 用 事 例

業務の見える化
ヒアリングを通じて
現状の業務課題を整理します

デジタル化の進め方相談
何から始めるべきか
専門家が一緒に考えます

AI活用相談
生成AIなど最新技術の
活用方法をご案内します

クラウドサービス導入支援
業務に合ったツール選びを
サポートします

補助金活用アドバイス
利用できる補助金や
支援制度をご紹介します

業務改善・生産性向上支援
効率化による生産性の
向上を後押しします

静岡県中小企業団体中央会
中小企業組合デジタル化サポートセンター（担当：情報対策課）
TEL:054-254-1511　https://www.siz-sba.or.jp/s/digitalsupport/



中小企業組合デジタル化サポートセンター
10名のアドバイザーをご紹介！





池谷 隆典

株式会社叢雲堂
ITコーディネータ

▸ DX推進・IoT・人材育成

まずは身近な困りごとの解決から始めてみませんか？



小林 由尚

静岡DXサポート事業協同組合

▸ ソフトウェア開発・業務効率化

バックオフィスのデジタル化を幅広くお手伝いします。



佐々木 理誉

株式会社グリーミン・ビッグウェル

▸ Webシステム・データ分析

まずは第1歩を踏み出すためにお気軽にご相談ください。



長谷川 徹

株式会社 Japan IT Produce

▸ IoT・AI・製造業DX

日本のものづくり産業をデジタルで復活させます。



峯尾 喜一

ヒューマンライト経営相談事務所
中小企業診断士・ITコーディネータ

▸ EC活用・業務効率化・財務最適化

ビジネス目線で人間中心のIT利活用を伴走支援します。



山本 操

NomadHero
中小企業診断士・ITコーディネータ

▸ 経営改善・製造現場・IT導入

経営全体を見渡しながら、デジタル活用をアドバイスします。



渡邊 嘉彦

株式会社OTHER-S
コスト改善・デジタルアドバイザー

▸ IoT・製造デジタル化・コスト改善

デジタルとアナログを使い分け、品質と効率を追求します。



中村 俊也

株式会社ラーニングライト

▸ 生成AI・ChatGPT・Webマーケティング

最新のAI情報をお伝えし、ビジネスのあり方を一緒に考えます。



永井 浩由

株式会社のびのび色

▸ Webマーケティング・SNS・EC

背伸びしすぎない提案で、Web集客のお悩みを解決します。



加藤 忠宏

有限会社アイ・リンク・コンサルタント
中小企業診断士

▸ AI活用・品質管理・人材育成

AIを活用して企業の持続的成長と人材育成を支援します。

景況ウォッチ Watch

組合活性化情報

概　況

○ 2026年７月のDI値は、前月比で「在庫数量」の１指標が悪化した一方で、その他８指標が改善した。
生産や受注の回復、個人消費の下支えなど、一部で明るい動きがみられるものの、原材料費や燃料費、エネルギーコスト等の上昇は依然として続いている。価格転嫁が十分に進んでいない業種も多く、売上が回復しても収益改善につながりにくい状況が続いている。また、猛暑による来客数や旅行需要への影響など、天候面による下押しもみられた。

○「製造業」では、前月比で「雇用人員」の１指標が悪化し、「在庫数量」は横ばいで推移した一方、その他の７指標が改善した。
「生産用機械器具」ではAI需要の拡大に伴うデータセンター向け設備投資や半導体製造装置関連の需要回復を背景に受注が増加しているほか、「電気機械器具」でもエアコン需要が好調で増産が続くなど、一部業種で持ち直しの動きがみられる。一方、「製茶業」や「印刷・同関連」では原材料費や人件費等の上昇に対して十分な価格転嫁が進んでおらず、「製材・木製品」でも住宅需要の低迷が続くなど、業種による景況感の差が大きくなっている。

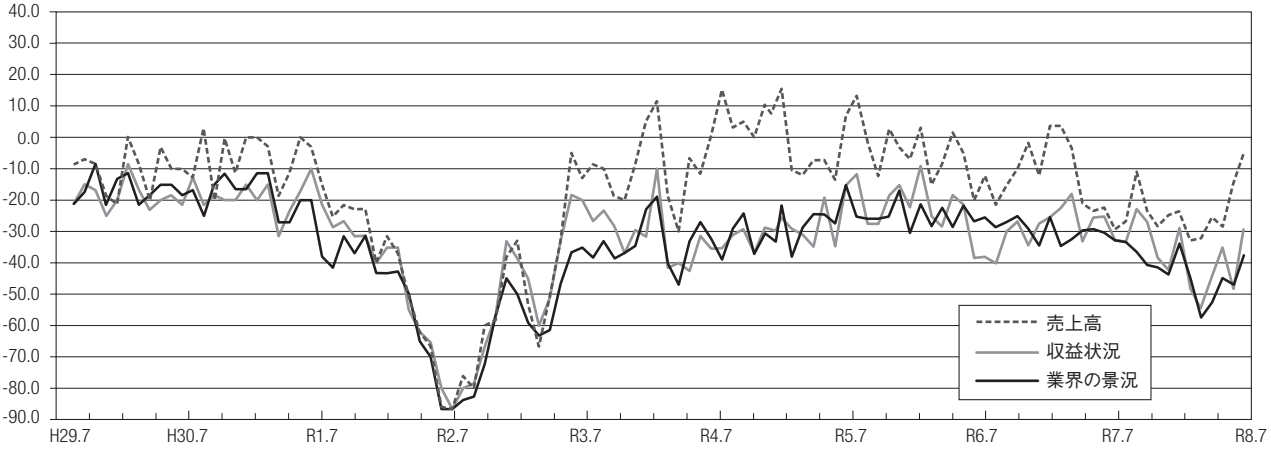
○「非製造業」では、前月比で「在庫数量」の１指標が悪化した一方で、その他７指標が改善した。
「商店街」では、新規出店やプレミアム商品券による消費喚起がみられたほか、「総合工事」では個人住宅や企業におけるリフォーム・改修工事の引合いが増加するなど、一部で需要の持ち直しがみられる。一方、「セメント卸」では、官需の長期的な落ち込みや、人手不足による工期の長期化、建設コスト高騰に伴う計画の見直し等により、国内販売の低迷が続いているほか、「道路貨物」でも燃料費などのコスト上昇を運賃に十分転嫁できていない事業者が多いなど、収益状況は引き続き厳しい状況にある。

DI値の推移　※DI値 ＝［(増加・好転組合数－減少・悪化組合数)／対象組合数］×100

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
2026.7	**−5.1**	**−2.4**	**32.8**	**−10.3**	**−29.3**	**−17.2**	**−20.0**	**−10.3**	**−37.9**
DI値	☁	☀	☀	↗	☂	↗	↗	↗	☂
2026.6	−15.0	−11.4	16.6	−20.0	−48.4	−25.0	−23.4	−13.3	−46.7
2026.6→2026.7	**9.9↑**	**9.0↓**	**16.2↑**	**9.7↑**	**19.1↑**	**7.8↑**	**3.4↑**	**3.0↑**	**8.8↑**

＋0.1以上…☀　± 0.0～−10.0…☁　−10.1～−20.0…↗　−20.1～…☂　なお、「在庫数量」のみマイナス値が大きいほど好転を示している。
※基準値±0.0＝前年同月比横ばい。

主要三指標DI値推移（過去10年間）



（2026年７月の情報連絡員月次景況調査より）
静岡県中央会に設置されている情報連絡員〔協同組合等の役職員60名に委嘱〕による毎月の景況調査の概要です。
集計結果の詳細は、右記２次元コードから本会ホームページにアクセスいただくとご覧になれます。

業界の声（抜粋）

■製造業

酒類	・夏のイベントでの収入を期待したが、悪天候により思ったより売上が伸びなかった。
水産食料品	・原料価格及び製品価格ともに値上がりしているものの、収益は前年並みを確保している。しかし、今後、燃料価格や資材価格の値上がりが予定されていることから、夏以降、利益が圧迫される懸念がある。
製茶業	・煎茶の需要は伸びていないにも関わらず、荒茶仕入価格が上昇し、人件費、加工費、資材費等の経費も上昇している中、価格転嫁の難しさもあり経営が圧迫されつつある。一部の茶商は抹茶ブームの中、中国産の脅威と国内の生産基盤・品質の維持、価格のコントロールも必要となり、先行き不透明な部分が多いと思われる。
製材・木製品	・住宅不況により小規模工務店の倒産件数が増え、大手ハウスメーカーは一般住宅受注減を中堅ビルダーを買収して、より規模の大きな工事で賄うそう。住宅建築用の製材需要は低調のまま。
印刷・同関連	・インキや刷版プレートの値上げがあったが、一部は値上げに応じてもらえず、十分に価格転嫁できていない。値上げによる影響か不明だが、注文を控えているような気配があり、受注が低調である。
骨材・石工品等	・売上高は前年同月より減少し、収益状況は非常に厳しい状況にある。
金属製品	・取引先によって顕著に差が出ており建築関係は悪化、その他の業種（自動車等）は改善傾向にあり。材料、人件費の価格転嫁も進んでいる。
生産用機械器具	・AI需要の急増に伴うデータセンター向け設備投資や、半導体製造装置関連の需要回復を受け、関連部品・加工案件の受注が増加傾向にある。一方で、主要部材の調達コスト高止まりや人手不足が継続しており、採算面での工夫が引き続き求められる。
電気機械器具	・６月の民生用電気機器の出荷金額は10ヵ月連続のプラス。ルームエアコンは10ヵ月連続のプラスだが、電気冷蔵庫は３ヵ月ぶりのマイナスだった。ルームエアコンは来年の省エネ規制対する前倒し需要の高まりと補助金効果もあり６か月連続の二桁増となった。 ・７月の生産は大型冷蔵庫は需要に対応してプラスとなり、家庭用エアコンは販売好調により増産が続き、組合員は夏休みまで多忙な状態が続いている。又、石油関連部材の値上がりの価格反映協議が進められている。
輸送用機械器具	・全体的に昨年同期と比較して売上は回復傾向にあるが、材料及び副資材の確保が不透明なため在庫数量が増加傾向にある。
	・７月28日に発生した熊本地震により、一部の部品供給に遅れが生じている。８月７日まで生産調整が行われる為、８月期の売り上げに影響が出るのではないかと心配の声が出ている。

■非製造業

セメント卸	・６月のセメント国内販売は前年同期比▲1.3％で46カ月連続のマイナス。７月も20日現在で▲1.8％で推移している。官需の長期的な落込みをはじめ慢性的な建設現場の人手不足による工期の長期化や建設コスト高騰に起因する計画の見直し・設計変更、働き方改革に伴う建設現場並びに生コン協組の完全週休２日制導入による稼働日の低下等の複合的な要因を受けて低迷が続く。
鮮魚小売	・猛暑による来客数の減少で販売数量は落ち込んだが、客単価の上昇がそれを上回り売上は微増。しかし収益環境の改善は依然として厳しい状況が続くものと予想される。
商店街	・商店街の新規出店が７月に入っても続いており、組合員数が増加している。
	・７月中旬より市内で使用可能なプレミアム商品券の販売・使用が始まった。還元率100％のお得な券により、販売初日より多くの市民が買い求め、消費拡大につながった。
宿泊業	・順調に推移したが、中国からのインバウンド客については依然低調。
	・連日の猛暑・酷暑により、特に家族連れを中心に旅行を控える傾向が見受けられる。長引く中東情勢により各種エネルギーをはじめ食材料費等仕入価格の上昇及び安定供給が懸念される。
総合工事	・仕掛工事が多く先払いが大半を占めているため、物価上昇に伴って支払額も増加し、資金繰りが厳しい状況。契約締結後、工事着手時などに契約金額の一定割合を前払いしてもらえる仕組みを設けてほしい。
	・７月に入り個人・企業のリフォーム工事の引合いが多くなっている。個人住宅は価格高騰により中古物件を購入しリフォームする案件が増えており、企業でも改修・改善工事の案件が多い。
職別工事	・建設業法改正によって取引契約状況は好転しているものの、着工数が少なくかなり疲弊しているところもみられる。秋以降は多少の動きも出てきそうな気配だが、予断は許さない状況。
道路貨物	・県内の貨物自動車運送業界は規制強化と物価高への対応で緊迫しており、東西の要衝として実運送の透明化と経営基盤の維持が急務となっている。改正物流効率化法への対応として今春からの第二段階施行を受け、CLO選任等の新体制構築が本格化。自治体は荷待ち削減への対策としてDX補助金で支援している。物価高騰と財務支援に関しては燃料費高騰に対し、トラック協会等による車両１台最大１万円の緊急対策給付が進むほか、県議会が国へ追加の金融支援を求めている。運行管理・安全強化に関しては、８月のCBT試験導入に向けた運行管理者試験の申請が７月に実施され、夏季の事故や労災防止への指導が徹底されている。
	・原材料費の高騰を運賃に転嫁できない事業者が多くある。
道路旅客	・昨年実施した運賃改定の効果もあり、運送収入は前年同期比で3.8ポイント上回っているものの、運賃改定直後の８ポイント台に比べると上げ幅に縮小傾向が見られる。主要燃料であるLPガス価格の高止まりにより厳しい経営環境が続いており、夏休みに入り各地で行われる行催事等による旅客需要喚起に期待したい。

静岡労働局からのお知らせ

労働局公式Xでも
情報を発信しています

共働き･共育てしやすい職場環境整備を進めましょう

雇用環境･均等室
TEL054－252－5310

共育（トモイク）プロジェクト



「共育（トモイク）プロジェクト（共働き・共育て推進事業）」は男性の育休取得促進に加え、働き方の見直しや男女の家事・育児分担の見直しを推進するための厚生労働省の広報事業です。

仕事と家庭を両立しやすい職場環境の整備や、各家庭における最適な家事・育児分担などを考える上でのヒントとしてご活用いただけるコンテンツをHP上で配信しています。

みんなで「共に育てる」に取り組める社会を目指すためにも、事業主の皆様をはじめ、個人の皆様も共育（トモイク）プロジェクトをご活用ください。

共育（トモイク）プロジェクト ▶

両立支援等助成金（出生時両立支援コース）

両立支援等助成金は共働き・共育てしやすい職場環境整備を行う事業主の皆様を支援するための助成金です。　その中でも、出生時両立支援コースは、育児休業を取得しやすい雇用環境整備などを行い、男性労働者が育児休業を取得した場合に受給できる助成金です。

●支給例
・男性労働者が育児休業を連続５日以上取得した場合に20万円の支給
・男性育休取得者が前事業年度０人⇒１人取得で60万円の支給

詳しくは厚生労働省ホームページ、支給申請の手引きをご覧ください。

両立支援等助成金（厚生労働省HP） ▶

両立支援等助成金 支給申請の手引き ▶

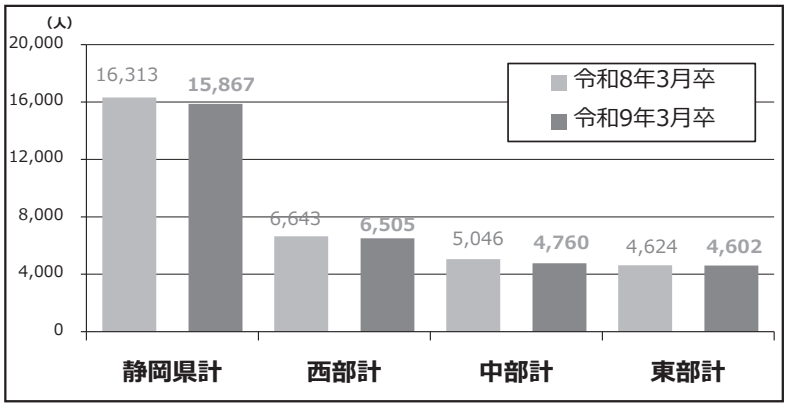
令和９年３月高校新規卒業予定者を対象とした求人の受理状況
(令和８年６月末現在)

職業安定課
TEL054－271－9950

受付開始日（６月１日）から６月末までに静岡県内のハローワークが受理した求人数は、15,867人となり過去２番目となりました。

詳しくは、静岡労働局ホームページをご覧ください。

静岡労働局HP ▶



地域	静岡県計	西部計	中部計	東部計
対前年同期増減率	▲2.7%	▲2.1%	▲5.7%	▲0.5%

【新規高校卒業者に対する求人活動スケジュール】

・高校が事業所へ応募書類を提出
・・・９月５日以降

・企業による選考及び採用内定開始
・・・９月16日以降

・一人３社までの応募・推薦可能
・・・10月16日以降

・就業開始
・・・卒業後

公共職業訓練で若手社員を育成！ ～浜松技術専門校　若年者訓練生募集～

基礎技能と専門知識を習得し、即戦力となる従業員を育成したい中小企業のために、本校の若年者コースでは「事業主推薦制度」を用意しております。実習を中心とした実践的なカリキュラムで、職場で活躍できる人材を育てます。

■若年者コース令和９年度訓練生募集

機械技術科（20名）、建築科、設備技術科（各10名）

※第１期の結果により第２期の募集人員を変更する場合があります。

■訓練期間：１年間（令和９年４月～）

■試験日程等

回次	出願受付期間	選考日
第２期	９月28日（月）～11月６日（金）	11月13日（金）

■試験科目：学科（数学）、面接

※事業主推薦の場合は面接のみ（事業主推薦制度）

御不明点等ございましたら、お気軽に御相談ください。

【静岡県立浜松技術専門校】

〒435-0056　静岡県浜松市中央区小池町2444-1

TEL：053-462-5602

HP：https://hamamatsu-tech.ac.jp

浜松テクノカレッジ

県立工科短期大学校事業主推薦の御案内

本校は、中小企業の高度なものづくり人材の育成を支援するため、熱意ある優秀な従業員を積極的に受け入れる企業向け推薦制度（事業主推薦）を設けております。

若手従業員のスキルアップや貴社内定者の知識習得のための研修として、ぜひ御活用ください。

■令和９年度入学者選抜試験情報

○募集人員（※ただし、学校長推薦を含みます。）

機械・制御技術科 22名程度

電気技術科、建築設備科、機械・生産技術科、電子情報技術科、情報技術科 各15名程度

※第１回の結果により第２回の募集人員を変更する場合があります。詳しくはHPを御覧ください。

○募集日程・試験科目

回次	第１回	第２回
出願受付	令和８年 ９月16日（水）～９月30日（水）	令和８年 11月18日（水）～12月２日（水）
試験日	令和８年10月10日（土）	令和８年12月12日（土）
試験科目	面接	
選抜方法	調査書等の提出書類及び面接の結果を総合して判断	

【お問い合わせ先】

工科短期大学校静岡キャンパス

〒424-0881　静岡市清水区楠160

TEL：054-345-2032

本校HP：https://scot.ac.jp

「しずおか若者インターンナビ」令和８年８月に公開しました

静岡県では、県内企業のインターンシップ、オープン・カンパニー等の情報を発信し、若者とのマッチングを支援する専用サイト「しずおか若者インターンナビ」を令和８年８月に公開しました。今や多くの学生が就職活動の前にインターンシップ等へ参加しており、自社を知ってもらう最初の接点として重要性が高まっています。若手人材の確保に向けた第一歩として、是非御活用ください。

https://intern.pref.shizuoka.jp

■サイトの特徴

・県内企業のインターンシップ、オープン・カンパニー等の情報を無料で掲載できます。

・業種・地域・実施時期等で検索でき、若者に見つけてもらいやすい仕組みです。

■企業登録の御案内

対　　象：静岡県内に事業所を有する企業等

費　　用：登録料・掲載料ともに無料

登録方法：サイト内の企業登録フォームからお申込みください。下の２次元コードからもアクセスできます。

インターンシップ情報の掲載をお待ちしています。まずはサイトを御覧ください。

ダイバーシティ経営導入推進セミナー

全６回のセミナーを通して、多様な人材を「戦力」と捉え、企業価値を高める組織改革をサポートしていきます。**※アーカイブ（見逃し）配信あり**

■日時等

第１回. 採用・業績向上に効く働き方改革！

第２回.「兼業・副業」を自社の武器に変える方法

第３回. 女性活躍を加速させる組織マネジメント

第４回.「隠れ介護」から社員を守る

第５回.「もう一人で悩まない」ハラスメント対応の処方箋

第６回.「幸せに働く」が最強の企業ブランドにウェルビーイング経営セミナー＆実践ワークショップ

■その他

・オンライン開催（Zoom）※第６回のみ対面も同時開催

・対象：県内企業の人事労務管理者、経営者等

・令和８年８月～11月開催　※詳細は２次元コードから

・参加料無料

■HP・申込

https://bc.at-s.com/diversity2026

【お問い合わせ先】

株式会社静岡新聞社（受託事業者）

電話番号：054-284-0080

E-mail　：info@bc.at-s.com

読者プラザ

自己紹介



静岡県中小企業団体
中央会
経営支援部
連携支援課
中道 啓

4月6日付で清水銀行より出向し、静岡県中小企業団体中央会で勤務しております、中道 啓(なかみち　けい)と申します。

これまで銀行では法人営業を担当し、主に地域の中小企業を対象として、融資提案や資金繰り支援、経営課題に対するサポート、新規取引先への営業活動などに携わってまいりました。企業ごとに異なる課題やニーズに向き合う中で、相手の立場に立って考え、信頼関係を築くことの大切さを学んでまいりました。

今回の出向では、銀行とは異なる立場から地域企業への支援に関わることで、自身の視野をさらに広げるとともに、新たな知識や経験を積んでいきたいと考えております。まだ不慣れな点も多くありますが、一つひとつの業務に真摯に取り組み、少しでも皆さまのお役に立てるよう努力してまいります。

趣味はゲームで、休日には友人とオンラインゲームを楽しんだり、一人でじっくりプレイしたりして気分転換をしています。周囲からは穏やかで落ち着きのある性格だと言われることが多く、どのような場面でも冷静に対応することを心掛けています。また、何事にも責任感を持って取り組む姿勢を大切にしております。

中央会での2年間を通じて多くのことを学び、成長していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

編集室便り

朝晩には少しずつ秋の気配を感じるようになりましたが、日中はまだ暑さの残るこの頃、いかがお過ごしでしょうか。季節の変わり目は体調を崩しやすい時期でもありますので、体を冷やしすぎないよう、どうぞご自愛ください。

さて今月は、「温泉は“つかるだけでなく、見て楽しむ”」という視点から、大分県の別府市をご紹介します。別府といえば、言わずと知れた日本有数の温泉地。その中でも特に有名なのが、色や表情の異なる温泉を巡る「地獄めぐり」です。

コバルトブルーが神秘的な海地獄、真紅に染まる血の池地獄、泥がボコボコと湧き上がる鬼石坊主地獄など、それぞれに個性があり、まるで自然が生み出した芸術作品のような景観を楽しむことができます。

また、別府を訪れた際にぜひ味わっていただきたいのが「地獄蒸しプリン」です。私は「岡本屋売店」を訪れました。温泉の蒸気でじっくりと蒸し上げられたプリンは、濃厚な卵の風味とカラメルのほろ苦さが絶妙で、湯けむりの街ならではの味わいでした。

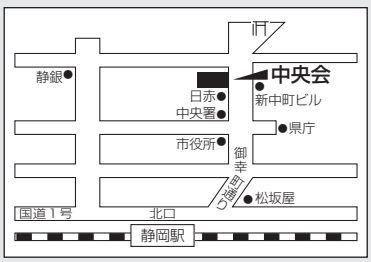
秋の訪れを感じながら、目でも楽しめる温泉の魅力に触れてみてはいかがでしょうか。皆さまが健やかに、そして穏やかな9月を過ごされますように。

（園田）

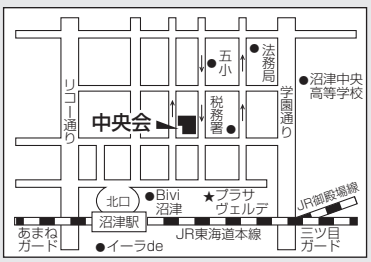
中小企業静岡9月号（通巻874号）

●発行人／ 静岡県中小企業団体中央会　〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1　TEL／054-254-1511　FAX／054-255-0673
東部事務所　〒410-0046 沼津市米山町6番5号 沼津商工会議所会館4階　TEL／055-926-8220　FAX／055-926-8230
西部事務所　〒430-0929 浜松市中央区中央1丁目17-19　TEL／053-453-2195　FAX／053-453-2198

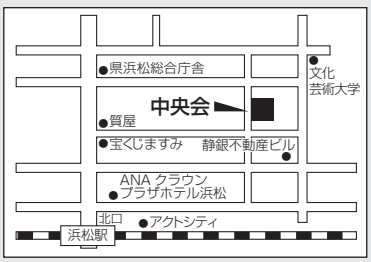
●中央会ホームページ https://www.siz-sba.or.jp/ ●E-mailアドレス joho@siz-sba.or.jp
皆様のご意見をお待ちしております。（TEL、FAX等でもお受け致します。）



静岡事務所



東部事務所



西部事務所

試験日

12月6日 SUN



チャレンジ！

＼検定試験を受けて組合士になろう!!／

令和8年度

中小企業組合 検定試験











受験申込

令和8年度
中小企業組合検定試験
受験申込サイトから
お申込みください。

受験資格	特になし（ただし、組合士として認定されるには組合等での3年以上の実務経験が必要です）。
試験科目	組合会計　組合制度　組合運営
試験日	令和8年12月6日（日）
試験地	札幌・青森・秋田・郡山・水戸・さいたま・東京・長野・静岡・名古屋・金沢・大阪・松江・広島・山口・高松・福岡・長崎・大分・宮崎・浦添
願書受付期間	令和8年9月1日（火）～ 10月21日（水）
受験料（税込）	7,700円　※一部科目免除者については、6,600円（二科目受験）、5,500円（一科目受験）。
お問い合わせ先	お申し込み方法など詳しいことは、最寄りの都道府県中小企業団体中央会または全国中小企業団体中央会（TEL.03-3523-4907）までお問い合わせ下さい。

組合士　検索

主催／全国中小企業団体中央会　後援／中小企業庁（予定）　協力／都道府県中小企業団体中央会

JEED
らしく、はたらく、ともに

経営者・人事総務ご担当者様、必見！

参加無料
事前申込制

高齢社員 人事対応セミナー

第1部または2部だけの参加もOK! ぜひお気軽にご参加ください。

第1部

▶基調講演　13:30～

高齢社員雇用における賃金・処遇対応の考え方

70歳雇用推進プランナー　平野 達彦 氏
（特定社会保険労務士／社会保険労務士法人ひらのローム）

▶65歳超雇用推進助成金のご案内

第2部

▶グループワーク　14:45～（予定）

①人手不足の時代だけど、再雇用を断る？続ける？
②この賃金変更、どう考える？

▶質疑応答



令和8年10月14日(水)

13:30～16:00

グランシップ10階　1001-2会議室
（静岡市駿河区東静岡2-3-1）

セミナーの詳細は
ホームページをご覧ください

参加方法をお選びいただけます！

下記申込フォームから事前にお申込みください。

会場参加

会場参加者には、各種資料を無料で贈呈します。

動画視聴
（第1部のみ）

12月頃から配信します。
ライブ配信はありません。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 静岡支部 高齢・障害者業務課
〒422-8033 静岡市駿河区登呂3丁目1番35号〔TEL〕054-280-3622〔FAX〕054-280-3623

義務化に備えよう！
組合・企業に求められる新たなハラスメント対策

昭和43年10月1日第3種郵便物認可
令和8年9月1日発行（通巻874号）
毎月1日発行
発行人　静岡県中小企業団体中央会
〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1
TEL.054（254）1511
FAX.054（255）0673
定価300円
年間3,600円